



自己決定と幸福感

副園長 大川 美紀子

先日ミュージカル「レ・ミゼラブル」を観劇しました。建て替えが決まっている帝国劇場のクロージング公演ということもあり、本作や本劇場に魅せられて集まってくる観客の方々の思いが溢れんばかりの熱気ある空間に身を置き、胸が高鳴る思いでした。

著名な作品ですのでご存知の方も多いかと思いますが、本作はヴィクトル・ユーゴーによって1862年に出版され、日本では「噫無情（ああむじょう）」として翻訳された作品です。原題『Les Misérables』は、「悲惨な人々」「哀れな人々」を意味します。20年ほど前、初見の観劇時には、主人公の境遇や革命とともに命を落とす群衆の若者たちに、標題のとおり、悲哀の念を抱いたことを思い出します。しかし、その後再演の折に観劇を重ねる中で本作の見方や感想も変わってきて、今回は人生の岐路で力強く自分の生き方を選択し前進する主人公や若者たちの生き様に、勇壮さや美しさを感じ、一観客として幸福な気持ちを抱きました。生きることは小さなことから大きなことまで選択の連続だと言われますが、自らの意思や願いをもって選択する責任や覚悟が人生を強く美しくするのだという感想をもちながら帰途につきました。

神戸大学が2018年に実施した調査では、所得や学歴よりも「自己決定」が幸福感に強い影響を与えているという結果が明らかにされています。思い通りにいかないことがあったとしても、自身が主体的に物事に向き合って、考え、選び、行動することが、人生の満足度につながっていくのでしょうか。

幼稚園でも、子どもたちが自分で選ぶ、自分で決めるということを尊重しています。園生活の多くの時間である遊びの時間を、私たち保育者は「好きな遊び」「自分で選ぶ遊び」といった言葉で表します。子どもたちが自分で関わりたい物や事柄を選び、一緒に遊びたい友達に声を掛け、時に一人で遊ぶことも選択しながら、自分の遊びを紡ぎ出していくことをイメージしての表現です。幼児期の子どもは、自分でこうと決めたらそれにこだわり、頑固に貫き通そうとする姿も見られます。それは、一見わがままのようにも見えますが、自我が芽生えている姿であり、自分の力でやろうとする意欲の表れでもあります。保育者は、そばで見守りながら、子どもが選んで決めたことを行動に移せるように励ましたり、迷っているときに一緒に考えたり、困っているときに選択肢を示したりしながら、子どもたちの自己決定を支えていきます。この幼児期の体験の積み重ねが、子どもたちの生涯に渡るウェルビーイングの基礎となることを願います。

ご家庭でも、子どもが自分で選んで決める場面は多くあることでしょう。朝起きて今日着る服を選ぶことも、帰ってから夕食までの時間何をして過ごすか決めることも、夜寝る前にお家の人に読んでもらう絵本を選ぶことも、一つ一つが人生の選択です。この積み重ねが、将来大きな決断をするときの自己決定力、そして人生の幸福度にもつながっていくのかと思うと、一つ一つの選択が愛おしく思えます。

3学期も残り2ヶ月。全員が登園する教育課程の日数は、30日余りとなりました。今日はどんな選択をして、どんな一日を過ごしていくのでしょうか。子どもも大人も、自分の自己決定力を信じて、幸福感のある毎日が過ごせますように。



今月のねらい

3歳児 ひよこ組

【ねらい】

- 自分の思いを動きや言葉などで表しながら、保育者や同じ場にいる友達と遊ぶ楽しさを味わいます。
- 保育者や学級の友達と一緒に、固定遊具や巧技台などを使って遊んだり、簡単な鬼遊びをしたりして、体を動かして遊ぶことを楽しみます。
- 栽培している植物の生長を喜んだり、木々の芽吹きに興味をもったりしながら、冬から早春への季節の変化を感じます。

【長時間保育の重点】

- 異年齢児や友達が行っていることに興味をもち、一緒に過ごす中で親しみをもちます。

4歳児 うさぎ組

【ねらい】

- 自分の思いや考えを言葉で表して伝えようとしていたり、相手の話を聞いたりしながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しみます。
- 5歳児から、誕生会の司会や当番活動を引き継ぎ、年長組になることへの期待を高めていきます。
- 空気が冷たく感じられること、温かい時期に見られた虫があまり見られなくなることなど、身近な自然の変化に気付きながら遊んだり、育てている花や野菜の観察・世話を通して生長を喜んだりします。

【長時間保育の重点】

- したい遊びを繰り返したり、友達と一緒に遊んだりすることを楽しみます。

5歳児 きりん組

【ねらい】

- 遊びや活動に友達と協力して取り組む中で、互いのよさを認めたり、学級の友達とのつながりを深めたりします。
- 誕生会の司会や当番活動の引き継ぎをする中で、どのように伝えようとよいかを考えながら見本を示したり、やり方を教えたりし、思いやりをもって4歳児に関わろうとします。
- 空気の冷たさや栽培物の小さな変化などに気付き、不思議さや面白さを感じたり、疑問に思ったことを調べたりして、身近な自然への関心を深めます。

【長時間保育の重点】

- 友達と一緒に生活する中で互いのよさを認め合い、つながりを深めます。

今月の昌平タイム

(生活のめあて) 寒さに負けずに、園庭で元気に遊ぼう (今月の歌) ゆき

今月の安全指導

- (生活) 身の回りの遊具などの扱いが分かり、安全な遊び方について確認します。
- (交通) 道路の安全な渡り方を確認し、約束を守って渡ることができるようにします。

今月の避難訓練

職員室から出火して放送機器が使えない想定で、拡声器の合図や避難指示を聞いて、芳林公園に避難します。

今月の食育指導

給食ができるまでの過程を動画で見たり、栄養士から話を聞いたりする中で、調理に関わる方々への感謝の気持ちを高めていきます。